

クラシック音楽謎解きミステリー

音楽探偵

バッハの事件録

鍵の掛かった箱とショパン



STORY ~物語~

クラシック音楽にまつわる謎や事件を専門に扱う音楽探偵バッハ。ある日、人気のファッションデザイナー・村上香織が事務所を訪れてきた。彼女は鍵の掛かった小さな箱を取り出すと、依頼を口にする。「この箱を開けて欲しいのです」

どうやら、彼女の恋人であるピアニストの星野誠司がその箱を残して姿を消したらしい。箱の隙間にはメモがはさんであり、何やら意味不明の数字が書かれている。

これは別れのメッセージか？それとも他の意味が？そして、箱の中には一体何が入っているのか？

音楽探偵バッハの謎解きが始まる…。

美しいショパンの旋律をバックに展開される、謎解きミステリー。



クラシック音楽 × 演劇 × 謎解き

新感覚の謎解き付きコンサート！

「音楽探偵バッハ」は観客の皆さんが参加して謎を解き明かす“謎解き”と“演劇”そして“コンサート”の魅力が詰まった、一粒で三度おいしいイベント。

謎のテーマは、ずばり“ピアノの詩人”ショパン。名曲の数々が散りばめられたストーリーが進むにつれ浮かび上がる謎。みなさんには、ヒントを手掛かりに謎解きに挑んでいただきます。

後半、バッハ探偵による答え合わせの後に改めて聴くショパンは、さらに興味深くなっているに違いありません。

クラシック音楽を全く新しい感覚で楽しめる「音楽探偵バッハ」。ぜひご家族や友達同士で、ショパンの謎にトライしてみてください。

公演の内容

第1部 物語の進行と共に現れる、ショパンが絡んだ謎…。

謎解きタイム 頭をフル回転させて謎を解こう！

第2部 バッハ探偵による答え合わせ、そして物語はクライマックスへ。

ミニコンサート 物語の余韻の中、ショパンの名曲をお聴きください。



村山 裕希 (音楽探偵バッハ)

学生時代に、公演芸術集団dracom(ドラカン)の前身となる劇団ドラマティック・カンパニー結成に参加。以来、俳優として集団の作品に出演。これまでにフェスティバル/トーキョーやKYOTOEXPERIMENTなど、国際的なアートフェスティバルに参加。サウンド・ライブ・トーキョーではカナダのカンパニーとコラボレーションで作品づくりを行なった。また2017年にはドイツにて初の海外公演も経験。

城村 奈都子 (助手・セバスチャン)

武庫川女子大学音楽学部卒業後、同大学専攻科修了。兵庫教育大学大学院修士課程修了。丹波の森国際音楽祭“シューベルティアーデたんば”には毎年出演し2015年度シンボルアーティストを務めるなど、主に伴奏室内楽の分野で活躍。絵本オペラカンパニー“おべろん”のメンバーとして各地の小学校幼稚園などでアウトリーチ公演にも力を注いでいる。現在、武庫川女子大学音楽学部伴奏助手、同大学附属中高非常勤講師。関西フィル合唱団、大阪バッハ合唱団、西宮中央合唱団伴奏ピアニスト。

相生市文化会館 扶桑電通なぎさホール

相生市相生6丁目1番地1



アクセス

山陽自動車道・竜野西インターから約10分
駐車場：約180台